

「チャレンジする中小企業 アシストする中小企業診断士」

診断かがわ

2017年 新年号 NO. 68号

(2017年1月10日発行)

【主要目次】

- ◆ 新年のごあいさつ・・・・・・・・・・ 1
- ◆ 「理論政策更新研修」・・・・・・ 2
- ◆ 「中小企業診断士の日」記念事業・・ 3
- ◆ 「スキルアップ研修」・・・・・・ 4
- ◆ 会員だより(立川理事)・・・・・・・・ 6
- ◆ 新入会員自己紹介(三輪会員)・・・・ 7
- ◆ 香川県協会フェイスブックページ紹介・ 8



「異業種交流管理者基礎研修」
(2016年10月14日～15日)

一般社団法人 香川県中小企業診断士協会

〒761-0301 香川県高松市林町 2217 番地 15 香川産業頭脳化センター402

TEL 087-814-6456 FAX 087-840-0321

ホームページ <http://www.shindan-kagawa.org>

メールアドレス mail8@shindan-kagawa.org

発行人	会長	山下 益明
編集人	広報企画事業部	梅澤 秀樹
”	”	立川 敦史
”	”	溝渕 善彦
”	”	森 昭博



新年のごあいさつ

一般社団法人 香川県中小企業診断士協会
会長 山下 益明

新年あけましておめでとうございます。平素は協会活動に多大なるご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

2016年を振り返りますと、若手診断士の皆さまが多数ご入会された年となりました。協会事業にも積極的にご参加いただき、会員同士の交流を深めるとともに、県協会全体の活性化にもつながっておりますこと、心より御礼申し上げます。

さて本年、新たに「中小企業診断士の日」が制定され、当協会も記念行事として講演会を開催いたしました(岡山診断士会との共催)。講師にお招きした中小企業診断士の三橋貴明氏が熱弁をふるわれた「日本経済の大きな潮流と将来像」に、パラダイムシフトを喚起する刺激を与えていただきました。

ところで、新たに就任するアメリカの大統領が示す経済戦略の大きな変革に、日本がどう対応していくか…来年以降の世界経済・日本経済の動きは、未知数です。経営コンサルタントとして支援先企業の舵取り役を担っている皆さまにとって、まさに実力を遺憾なく発揮する機会ともいえるでしょう。国家資格「中小企業診断士」の知名度向上・定着へつながるよう、縦横無尽にご活躍されますことを期待しております。

そしてそのご活躍の際、ぜひともお願いしたいことがあります。「**診断士バッジ**」の着用です。香川県協会の会員の皆さまへは、無償貸与しておりますので、ご支援される際はバッジ着用にてPRいただきたいと存じます。中小企業診断士ブランドのなおいっそうの浸透に、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

以前よりお伝えしておりますが、経営コンサルタントの本質は、「**周りから必要とされ、役に立ち、認められることで、世の中を良くする!**」と認識しております。当協会は、「成長し続ける本物の経営コンサルタントを目指そう!」をスローガンに、「お客さまへのお役立ち度を高めることに焦点を絞るプロコンづくり」に真剣に取り組んでいます。

本物の経営コンサルタントとして必要な「人間力」「商品力」「営業力」を高める機会(研修・セミナー等)を数多くご提供することで、本年も皆さまのお役に立つとともに、当協会の存在意義を高めていきたいと存じます。

皆さまには、入会のメリットを享受していただくためにも、当協会よりご案内する行事については、ぜひとも優先順位を高めてご参加いただきたいと存じます。また当協会からの各種ご案内については、なるべく早めに「ご返信」くださいますようお願いいたします。

引き続き、会員の皆さま方のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

末筆になりましたが、皆さま方のますますのご健勝とさらなるご活躍を祈念いたしまして、年頭のごあいさつとさせていただきます。ありがとうございました。



2016 年度 中小企業診断士「理論政策更新研修」

一般社団法人 香川県中小企業診断士協会
理事 梅澤 秀樹

2016 年の「理論政策更新研修」が 9 月 10 日(土)、高松商工会議所大ホールで開催されました。県内外の診断士が多数参加され、会場となった大ホールも大変な熱気でした。

今回のテーマは 3 つ。第 1 部は四国経済産業局産業部 中小企業課長 岸本 哲郎氏を講師に「新しい中小企業施策」について。第 2 部は当協会の森昭博理事を講師に「中小企業・小規模事業者の人事確保と育成支援」について。第 3 部は株式会社スワニーの代表取締役社長 板野司氏を講師に「中小企業・小規模事業者の人事確保と育成支援に関する事例」についてお話いただきました。

第 1 部「新しい中小企業施策」では、最新かつ詳細な分析資料に基づき、中小企業・小規模事業者の動向、中小企業施策の体系、支援体制、主要課題等について詳しい説明がありました。テキストは参考資料として大変役に立つ内容でした。われわれ中小企業診断士は、ご相談をお受けする事業者様へアドバイスする際、これらの参考資料も活用し、的確に対応していきたいと考えます。

第 2 部「中小企業・小規模事業者の人事確保と育成支援」は、人本経営の内容を核としたものでした。一番大切にするのは社員とその家族、次に取引先とその家族を大切にしていくなどの順位付けや、社員満足度の評価基準などのお話でした。また「四国で一番大切にしたい会社大賞」についての紹介もありました。

第 3 部「中小企業・小規模事業者の人事確保と育成支援に関する事例」は、現在好業績で地域の優良企業である当社のこれまでの歩み(事例)が中心でした。板野社長が入社以来、社員の方々とのコミュニケーションでご苦労された話や、ともに喜びを分かち合ったお話など、感動する逸話をうかがうことができました。

中小企業診断士として、このような経営(人材確保・育成支援)に理解を深め、実践していくことが重要だと実感いたしました。



岸本課長のお話に関心をもち、話を聴く受講者



熱の入った板野社長の講演



**「中小企業診断士の日」記念事業
中小企業診断士・三橋貴明氏が語る！経済講演会**

一般社団法人 香川県中小企業診断士協会
会員 渡辺 日菜子

2016年10月29日(土)、「中小企業診断士の日」記念事業として開催(岡山診断士会と香川県診断士協会の共催)された三橋貴明氏の講演会へ参加してまいりました。

三橋氏は、2015年に大阪市で行われた住民投票、いわゆる『大阪都構想』について反対の意志を示されています。実は筆者は2016年の4月まで大阪に住んでいたこともあって、若干この構想に関心を寄せており、三橋氏の主張を聞いてみたいと思い参加した次第です。

今回の講演会で三橋氏から「日本国債の最終的な債権者は日本国民であり、破綻はあり得ない」「少子化で生産年齢人口が減少する今、一人当たりの生産性を向上させるチャンス」という明るい未来を感じられるお言葉があり、目から鱗…の思いでした。というのも、「国の借金で財政破綻する」「少子化で、日本経済の将来は絶望的」といったメディアの情報を鵜呑みにして、漠然とそれが正しいと思い込んでいたからです。

ただし、将来を悲観し個人や企業が消費や投資を減らしてしまうと、国全体の所得が減ってしまう。そのため明るい未来を思い描ける政府の取り組みは不可欠…とのことでした。

「診断士」を相手に、「2時間」という制限がある中で、とてもわかりやすく、腑に落ちた講演会の内容でした。また講演をする「相手」と「時間」により、見せるパワーポイントや話す内容を変え、「相手に伝わる」ことを意識されているのではないかと感じました。

今回の講演会から、すっかり三橋氏のファンになりました。著書やブログを拝見していると、膨大な量の知識や考えをお持ちということに改めて驚きを隠せません。

『聞く』『話す』『書く』全ての技術を求められる診断士として、今回の講演会はとても有意義なものでした。今後もさらなる自己研鑽に邁進したいと考えております。

診断士とは別の話ですが、講演会をきっかけに、自分の節約主婦思考にますます嫌気がさし、家計が破綻しない程度に、もっとお金を使おうと決意しました。ということで、今晩はオリーブ牛のすき焼きにでもして、香川県の経済に貢献しようと思います。



会場はほぼ満席の大盛況



懇親会場での集合写真



四国ブロック「スキルアップ研修」に参加して

一般社団法人 香川県中小企業診断士協会
会員 清水 謙伍

こんにちは。香川県中小企業診断士協会会員の清水謙伍です。

2016年11月11日(金)・12日(土)・13日(日)に開催されました 四国ブロック「スキルアップ研修」(※「第9回 経営コンサルタント養成講座」)について、僭越ながらご報告させていただきます。

《参加に至った理由》

診断士登録から1年が経ち、それまで自分なりにできることをやってきましたが、この先、どこに向けて行動したらいいのか?などがぼんやりしていました。

そのため、診断士(もしくは、経営コンサルタント)として、今後の自分の目的地を明確にするために参加を決意しました。

《研修の流れ》 今回の研修は主に下記のような流れでとても濃密なスケジュールでした。

1日目:

午前 【必要とされる中小企業診断士への道～復習編～】 山下益明会長
午後 【笑顔を磨く心理学～選択理論心理学～】 BRILLIANT YOU 多田祐子先生
夜 コンパ①(心を開いて本音で語り合う場)

2日目:

午前 【必要とされる中小企業診断士への道～深掘編～】 山下益明会長
午後 【経営コンサルタントとしての中小企業診断士～実践編～】 岩倉正敏先生
夜 コンパ②(心を開いて本音で語り合う場)

3日目:

午前 【自分をポジショニングする!魅力的なプロフィールの作り方】 小島仁先生
午後 【経営コンサルタントとしての生き方と選択と成果】 山崎純一先生

《研修で感じこと》

講師の先生方の話は新しい知識や体験の習得だけでなく、気付かされることも多く、研修が終了しても1週間くらいは頭の中でうまく整理できない日々が続きました。

さらに成功されている先生は自分なりの「スタイル」をお持ちで、それぞれがとても魅力的に感じました。

また先生からの学びだけでなく、同じ立ち位置の受講者(中小企業診断士)の話を聞くことも私にとっては大きな学びでした(具体的には、各講座の節々でのご意見や夜のコンパでの濃厚な話、など)。

《終わりに》

今回の研修は、当初の期待以上の学びを得ることができました。

そして、その中で最終的に私が感じ取ったことは、

「自分の目的地に明確な答えなどなく、長期的に、考え続けることで行きつくのではな
いか？」ということです。※ありきたりではありますが…

ですので、今後も大いに悩み・迷い、考え続けたいと改めて気を引き締めました。

また最後に講師をしていただいた先生方、ご多忙の中、この度は誠にありがとうございました。



参加者の集合写真



会員だより

一般社団法人 香川県中小企業診断士協会
理事 立川 敦史

今回、香川県中小企業診断士協会より「会員だより」の執筆依頼を受けました。古くからお付き合いのある先生方は、私のことをある程度知ってくださっていると思います。

しかし当協会には、新規に入会される先生方が多く、私と面識のない先生方もいらっしゃいます。そこで改めて自己紹介をさせていただき、現在の活動状況のご報告の場といたします。

私は1969年8月生まれ、今年48歳の年男になります。1992年に香川県内の金融機関に就職しました。金融機関時代に3つの店舗で外回り等の得意先様への渉外担当をさせていただきました。通常、外回りを担当する前は1年程度、内勤業務で事務処理等を覚えてから渉外担当者となります。けれども私は、(できが悪いのか)3年間内勤を経てから渉外担当に。そして2002年4月1日、中小企業診断士登録を行いました(企業内診断士)。渉外として15年間従事し、2007年6月に退行、中小企業診断士として独立開業いたしました。

金融機関勤務時に本部の経営改善・事業再生担当部署にいたこともあり、現在も同様の業務を中心に中小企業支援を行っております。結果、財務内容のいい企業様へご提案する能力も経験もないまま現在に至っております(反省点・今後の課題として、自身の能力開発を行っていきたいと考えています)。

公的な機関からの業務も受けつつ、現在の民間受注の活動エリアは、愛媛県、岡山県、鳥取県と県外にも広がっています。主なご支援内容は、経営改善業務とそれに付随する金融機関と関与先企業様との橋渡しの業務などです。香川県内でのご支援が増えるよう、今後、積極的に活動をしていきたいと考えています。

仕事の話はこれくらいにして、休日の過ごし方について。毎週土曜・日曜は、中学1年生の娘の部活動の運転手として、県外遠征に帯同しています。

自身が中学生から30歳までバレーボールの競技をしていたこともあり、高校1年の息子もバレーボールをしています。既に息子は私の身長を抜き、下の娘も、もうすぐ私の身長に追いつきそうな勢いです。

現在では、2人のパスの相手をするこも、ままならなくなっています。逆に、一緒にパスをするだけで、怪我をする可能性があるくらい2人の体力についていけなくなっています。今しかできない楽しい時間であり、残りの時間を大事に使いたいと思います。

そんな老いを感じる年齢になりましたが、仕事もプライベートも楽しくやっていきたいと思っております。積極的に先生方へ話しかけたり挨拶をするタイプではありませんが、何かの折にお会いするときは、気軽にお声かけください。よろしくお願いたします。



新入会員自己紹介

一般社団法人 香川県中小企業診断士協会
会員 ^{みわ}三輪 ^{ちぐさ}千種

はじめまして、2016年11月より香川県中小企業診断士協会に入会させていただきました、三輪千種(ミワ チグサ)と申します。大学4年間と社会人2年間で東京で過ごした後、4年前に地元香川へ戻り、現在は家業に従事しています。業務内容は主に病院・介護施設・保育園へ向けた業務用空気清浄機等の販売営業・販売代理店の募集、その教育・支援などです。

私が診断士を目指したのは、周囲が第一次結婚ブームに沸き始めた頃。結婚して幸せになっていく友人達を見ながら、「そもそも私が望む幸せって何だろう」と考え始めた時期でした。当時の私は結婚も出産もどこか他人事で、自分がどうなりたいか、そのために何をすべきか、ということで毎日悩んでいたように思います。

その時に漠然と思ったのは、『一生涯“誇り”と“やりがい”を感じられて、お世話になった周りの人に喜んでもらえる仕事を持ちたい』ということでした。

自分自身を振り返るにあたり、両親や祖父母、その知人などが自営業であったことで経験したさまざまなことに思いを巡らせました。事業を営むことのスリルとリスクを身近に感じていた学生の頃…激動の時代の中、経営者のやる気さえあれば万事良しではない「経営」というものの難しさを見るにつけ、「大きな失敗をせず健全で実りある事業を営める事業者ばかりにならないものか、私にその一役を担えないか」と感じていた当時…その気持ちを思い出しました。

ちょうど現職では中小企業の経営層と接する機会が多く、その際に「経営者はいつも悩んでいて、情報や助けを必要としているのかもしれない、私がある相談に乗れたらいいのに」と感じている自分に気がきました。そしてその時「自分がどうなりたいか」「そのためにすべきこと」が明確となり、とてもスッキリと晴れやかな気持ちで診断士の取得を目指すに至りました。

取得過程もそうでしたが、取得後の今は、あらゆる出会いや学びの場の全てに、刺激と興奮、夢と焦りといったさまざまな感情が同時に湧き上がっている毎日です。

今後はいろいろな経験を積み、困っている経営者の気持ちに寄り添い、しっかりと力になれるコンサルタントを目指して精進していきます。皆さまご指導ご鞭撻のほど、何とぞよろしくお願いいたします。

香川県協会フェイスブックページの紹介

皆さま、一般社団法人 香川県中小企業診断士協会の公式フェイスブックページはもうチェックされましたか？香川県協会事業のご案内やご報告、会員の活動などについて記事を掲載しています。ぜひ「いいね」（登録）および「シェア」（拡散）をお願いいたします！！

The screenshot shows the Facebook profile of the Kagawa Prefecture Small Business Diagnostician Association. The profile picture is a cartoon character holding a pointer. The cover photo is a landscape of Mount Fuji. The main post is a text update from October 30, 2016, by user 森 昭博 (Mori Akira). The text describes a seminar titled "Small Business Diagnostician - Mr. Mitsuhashi Kenji's Economic Lecture: The True Reality of Japan's Economy ~ A Great Opportunity for Economic Growth ~" held at the Sanpo Hall in Takamatsu on October 29. It mentions that the seminar was part of a commemorative event for the "Day of Small Business Diagnosticians" (November 4) and that approximately 120 people attended. A video thumbnail below the text shows a man in a suit speaking at a podium with a banner for SMECA (Small Business Enterprise Management Consulting Association) in the background. The video player shows a "+4" indicating more content.

診断かがわ第68号(新年号)

2017年1月10日発行

一般社団法人 香川県中小企業診断士協会

〒761-0301 香川県高松市林町 2217 番地 15 香川産業頭脳化センター402

TEL 087-814-6456 FAX 087-840-0321

ホームページ <http://www.shindan-kagawa.org/>

メールアドレス mail8@shindan-kagawa.org

発行人 会長

山下 益明

編集人 広報企画事業部

梅澤 秀樹

〃 〃

立川 敦史

〃 〃

溝渕 善彦

〃 〃

森 昭博